

JPRS-ADVRPT-2014002
2015年2月23日

株式会社日本レジストリサービス
代表取締役社長 東田 幸樹 殿

JPドメイン名諮問委員会
委員長 後藤 滋樹



答申書

第8期JPドメイン名諮問委員会委員の選任方法についての諮問書（JPRS-ADV-2014002）
について答申致します。

主 文

JPドメイン名諮問委員会第8期委員は、以下の各号の団体・分野より各1名ずつ当委員会が推薦を行うものとする。

- (1) 一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター（以下「JPNIC」）
- (2) JPドメイン名指定事業者
- (3) インターネットサービスプロバイダー
- (4) 一般企業
- (5) 学識経験者
- (6) インターネットユーザー
- (7) 日本国政府

理 由

JPドメイン名諮問委員会委員は、JPNICの理事会より推薦を受けた第1期委員以来、(1) JPNIC、(2) JPドメイン名指定事業者、(3) インターネットサービスプロバイダー、(4) 一般企業、(5) 学識経験者、(6) インターネットユーザーの各団体・分野より、候補者を株式会社日本レジストリサービス（以下「JPRS」）に推薦している。この6つの団体・分野は、現時点においても、JPRSのJPドメイン名登録管理業務の公平性および中立性の実現という当委員会の役割に鑑み、依然として妥当であると考え。さらに、ドメイン名とDNSの安全性や信頼性をより高めるために、日本国政府とJPドメイン名レジストリであるJPRSやDNSオペレーターなどが連携・協力すべき状況が増えてきていること、そして、日本国政府自身もドメイン名の利用者として重要な関係者であることを踏まえると、当委員会に日本国政府からの委員を追加することが望ましいと考える。

よって、次期委員については、これまでの6つの団体・分野に日本国政府を加えた7つの団体・分野から各1名の推薦を行うことが望ましいと考える。

以上